ボーリング柱状図

調　査　名　国道４８６号道路改良事業に伴う業務委託（新市工区）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	Ｎｏ．２	調査位置	広島県福山市新市町新市地内（Ｎｏ．３９４＋１７．８Ｌ１５．５）			北緯	３４° ３３’ ７．１″
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	令和 1年 11月 13日 ～ 1年 11月 15日	東経	１３３° １６’ ３０．６″
調査業者名		管理技術者		照査技術者		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	18.75m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	ＹＢＭ製ＹＢＭ－１ＷＡ型	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	12.00m								エンジン	ヤンマーＴＦ１２０Ｖ－Ｅ型	ポンプ	ＹＢＭ製ＧＰ－５型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	18.25	0.50	0.50		砂質土	暗灰			細砂でφ５mm以下の亜円礫やシルトを混入して不均質で含水量が少ない。														
	17.95	0.30	0.80																				
1	17.45	0.50	1.30		礫質土	青灰～黄灰			φ50mm以下の亜円礫と中砂で不均質で含水量が少ない。		1.15	3	3	3	9／30	9			2.15	D2-1	㊀	物理	
2					砂質土	淡褐灰			細砂で不均質で含水量が少ない。		1.45	3	3	4／13	10／33	9			2.48				
3					礫混じり砂	黄褐灰～褐灰			中砂～粗砂である。 φ30mm以下の亜円礫を混入して混入が多い所や少ない所がある。 不均質である。 含水量が中位～少ない。		2.48 3.15	1	1／22		2／32	2			4.00	D2-2	㊀	物理	
4	14.05	3.40	4.70								3.47 4.00	0／33	1	1／4	2／47	1			4.47				
5					礫質土	暗黄褐灰～褐灰			φ30mm以下の亜円礫～角礫と粗砂～中砂である。 不均質で含水量が中位～少ない。		4.47 5.15	3／12	1／8	7	11／30	11			5.15	D2-3	㊀	物理	
6	12.75	1.30	6.00								5.45 6.15	17	18	15／9	50／29	52			5.45				
7					礫質土	暗黄褐灰～褐～灰～青灰			φ60mm以下の亜円礫～角礫と粗砂である。 礫の多い所がある。 不均質で含水量が中位～少ない。		6.44 7.15	15	12	15	42／30	42							
8	10.05	2.70	8.70								7.45 8.15	18	15	16	49／30	49							
9					シルト混じり礫質土	暗黄褐灰～淡褐灰			φ60mm以下の亜円礫～角礫と粗砂である。 シルトを不規則に混入する。 不均質である。 含水量が中位～少ない。		8.45 9.15	20	20	10／4	50／24	63							11／13
10											9.39 10.15	20	22	8／4	50／24	63							
11											10.39 11.05	29	21／3		50／13	115							
12	6.75	3.30	12.00								11.18 12.15	23	23	4／1	50／21	71							11／14
13											12.36												
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							